

議会だより



平成27年9月30日太宰府ライナーバス「旅人」乗車50万人突破イベント（西鉄太宰府駅前）

特集 決算特別委員会	40・41p
8月臨時議会レポート・9月定例議会レポート	42・43p
議決結果一覧表	43p
太宰府市議会意見交換会・12月定例議会の日程	44p
15人が一般質問	45～52p

決算 審査特別委員会

平成26年度各会計の決算を認定しました



平成26年度決算特別委員会が9月2日・18日・24日に開催され、一般会計、5特別会計、2公営企業会計について審議を行い、9月29日の本会議において、認定及び原案可決されました。前年度の歳出決算額と、9月補正をふまえた本年度の歳出決算額に、本年度の予算額を添えておきます。

平成25年度決算 223億1,470万0,816円
一般会計 **251億6,241万2,463円**
 平成27年度予算 254億8,731万3,000円

平成25年度決算 133億3,676万9,903円
特別会計 **138億1,412万7,941円**
 平成27年度予算 156億7,126万1,000円

平成25年度決算 45億7,542万8,716円
水道事業・下水道事業会計 **49億2,161万1,121円**
 平成27年度予算 49億4,009万4,000円

平成25年度決算 203億3,738万5,000円
市債残高 **227億5,475万6,000円**
 平成27年度予算 250億5,815万8,000円

特別会計は、国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業、住宅新築資金等貸付事業の合算額です。水道事業と下水道事業は独立採算ですが便宜上合算しています。

太宰府市は厳しい財政状況が続いています。歳入と歳出の収支バランスとともに、基金(貯金)と市債(借金)の状況についても、注目していく必要があります。



太宰府市の お金の使い方をチェック



一般会計

- A Q** 防犯カメラの設置について
都府楼前駅広場に1か所設置しました。
- A Q** 庁舎維持管理費の光熱費が、前年度に比べて約600万円増加したのは？
主に、昨年5月にオープンした、上下水道事業センター(松川)分の光熱費です。
- A Q** まほろば号の乗車率向上の取り組みについて
まほろば号に乗りこえキャンペーン、はたらく車展でのPR、ホームページ・広報を利用した乗車啓発活動を行っています。
- A Q** 臨時福祉給付金の未執行(約5800万円)について
給付対象者を約1万5000人と見込んでおりましたが、1万3057人の申請となりました。
- A Q** 太宰府住みよか事業補助金について
介護保険メニューの住宅改修費を補う事業で、4件の工事に補助金を支出しました。
- A Q** 学童保育指定管理者の委託料が、約2千万円増えた理由は？
対象児童が増えたことにより増えています。
なお、6年生までを学童保育の対象にしています。
- A Q** 農業振興に関して、イノシシの駆除頭数は？
平成26年度に、159頭を捕獲しました。

企業会計

- A Q** 市観光事業推進費のまち歩き事業について
従来のまち歩きに食と体験を加えた、「歴史カフェ」というスタイルで実施しました。
- A Q** 木造一戸建て住宅耐震改修促進事業費の利用状況は？
上限60万円の20か所分を予算計上していましたが、3か所の申請にとどまりました。
- A Q** 史跡地購入費の財源について
史跡地公有化事業債で賄いますが、後年度に国費から80%、県費から15%の金額が、補助金として返ってくるため、市の実際の負担割合は5%になります。
- A Q** 太宰府市の水道料金は高いのですか？
水道事業を行っている県内50団体の中で、高い方から21番目になります。
- A Q** 下水道の経営状況について
収益的収支で2億8929万円の利益が出ており、良好な経営状況です。また、企業債の償還も順調に進んでいます。
- A Q** 今年度、料金の引き下げを行った下水道料金は高いのですか？
下水道事業を行っている県内44団体の中で、高い方から32番目になります。

費 目	予算額	歳 出 の 主 な も の
教育費	2 億 8,461 万 8 千円	いきいき情報センター管理運営費（350 万円）ボランティア支援センターの窓設置工事費とトレーニングルームに設置されているウォーキングマシン 2 台分の購入費。 体育複合施設整備費（2 億 2,280 万円）アリーナの空調設備、移動観覧席、雨水・井戸設備等に要する費用と会議室のテーブルや椅子、更衣室のコインロッカー、アリーナの移動式ステージなどの備品購入費。

◆平成 27 年度介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）

平成 26 年度介護保険事業の国、県、支払基金への精算返還金のため、歳入歳出予算にそれぞれ 3,159 万 9 千円を追加し、歳入歳出予算総額がそれぞれ 45 億 4,553 万 6 千円になりました。

その他
◆陳情第 4 号「外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情」・・・総務文教常任委員会に送付

全会一致で可決した議案

案件	議案番号	案 件 名	議決結果
1	議案第 54 号	太宰府市副市長の選任につき同意を求めることについて	同意
2	議案第 58 号	平成 27 年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第 1 号)について	原案可決
3	認定第 2 号	平成 26 年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
4	認定第 3 号	平成 26 年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
5	認定第 4 号	平成 26 年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
6	認定第 5 号	平成 26 年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
7	認定第 6 号	平成 26 年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
8	認定第 7 号	平成 26 年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
9	認定第 8 号	平成 26 年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
10	報告第 6 号	平成 26 年度太宰府市健全化判断比率の報告について	—
11	報告第 7 号	平成 26 年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について	—
12	報告第 8 号	平成 26 年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について	—
13	報告第 9 号	太宰府市土地開発公社の経営状況報告について	—
14	報告第 10 号	公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について	—
15	報告第 11 号	公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況報告について	—
16	請願第 2 号	「いきいき情報センター・トレーニングルーム」の設備・機械改善に関する請願	採択

賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)																					
案件	議案番号	案件名	議決結果	公明党		宰光				真政会		改革の会		市民ネット		新政会		共産党			
				小 晶 眞 由 美	堺 剛	舩 越 隆 之	陶 山 良 尚	宮 原 伸 一	有 吉 重 幸	入 江 寿	門 田 直 樹	笠 利 毅	上 疆	森 田 正 嗣	村 山 弘 行	徳 永 洋 介	長 谷 川 公 成	木 村 彰 人	神 武 綾	藤 井 雅 之	
1	議案第55号	太宰府市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
2	議案第56号	太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
3	議案第57号	平成 27 年度太宰府市一般会計補正予算（第3号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	発議第8号	議案第 57 号平成 27 年度太宰府市一般会計補正予算（第3号）に関する附帯決議	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
5	認定第1号	平成 26 年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
6	意見書第1号	少人数学級推進、義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書	可決	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	意見書第2号	安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※橋本健議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

公明党：公明党太宰府市議団 改革の会：太宰府市政改革の会 新政会：太宰府新政会 市民ネット：太宰府市民ネット

共産党：共産党太宰府市議団

8月臨時議会リポート

9月定例議会リポート

平成 27 年第 3 回臨時議会を 8 月 17 日に 1 日の会期で、第 3 回定例議会を 9 月 2 日から 9 月 29 日まで、28 日間の会期で開催しました。

人 事	同意
副市長の選任についての同意を求めることについて	
副市長 富田 譲 （任期 平成 27 年 8 月 18 日～平成 31 年 8 月 17 日）	

条 例	可 決
◆太宰府市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	
国の番号法施行に伴い、番号法の読み替えの趣旨を個人情報保護条例に当てはめて改正を行うもの	
◆太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について	
10 月よりマイナンバー制度が導入されることに伴い、本人申請により交付される「個人番号カード」の紛失等をした場合の再交付手数料を別表に加えるもの	

議員発議	否 決
◆議案第 57 号 平成 27 年度太宰府市一般会計補正予算（第 3 号）に関する附帯決議	
体育複合施設の利用計画を早急に定め、議会に報告すること。また、移動観覧席については必要性、規模等を再検討した上で予算執行をすること。	

予 算	可 決
◆平成 27 年度一般会計補正予算（第 3 号）	
歳入歳出それぞれ 6 億 639 万円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ 254 億 8,732 万円になりました。	

費 目	予算額	歳 出 の 主 な も の
総務費	4 億 1,421 万 3 千円	公共施設整備関係（1 億円）公共施設等の計画的な整備促進を図るため公共施設整備基金に積み立てるもの。 財政調整基金費（3 億円）財政調整のための積立金と今後の起債の償還に充てる財源として減債基金に積み立てるもの。 I C T 推進費（1,172 万 8 千円）国の番号法の施行に対応するための環境整備を行うため。 友好都市関係費（13 万円）宮城県多賀城市と友好都市を締結して 10 周年に当たり、多賀城市から友好都市親善使節団が来訪される際の関係費用。
民生費	1 億 320 万 6 千円	地域福祉関係費（9,000 万円）高齢者等の保健福祉の増進を図るため設置されている、地域福祉基金に積み立てるもの。 市立保育所管理運営費（748 万 1 千円）ごじょう保育所の嘱託保育士を 6 人増員するための関係費用。 学童保育所管理運営費（520 万 1 千円）太宰府小学校に学童保育所を増設したことに伴う指定管理料。
衛生費	▲1 億 9,965 万 4 千円	ごみ処理費（▲1 億 9,974 万 1 千円）福岡都市圏南部環境事業組合で現在建設中の、燃えるごみの中間処理施設（焼却処理場）と最終処分場（埋立施設）に対する国の整備交付金の追加内示を受けたことに伴い、構成市町の負担金が減額されたため。
土木費	400 万円	道路橋梁維持補修費（300 万円）吉松一丁目 26-12 横の室町 5 号橋の老朽化に伴う補修工事費。

質問を行った議員名と質問項目、及び原則として最初の質問項目について（質問と回答の内容を要約）掲載しています。

第2回 太宰府市議会意見交換会を開催

太宰府市議会は、平成26年3月議会において議会基本条例を制定し「市民に信頼される議会」の実現を目指しています。

この取り組みの一環として、議会での審議状況や行政情報についての説明責任を果たしながら、議会の活動や市政に対する意見や提言などを直接市民の皆様からお伺いすることにより、議会の監視機能及び政策提言機能の強化、充実を図るため、下記により意見交換会を開催します。市民の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日時 平成27年11月15日（日）午後2時～午後4時
場所 いきいき情報センター（多目的ホール）

※意見交換会開始30分前から受付を行います。

議会を傍聴してみませんか 12月定例議会の日程（予定）

12月 1日（火） 本会議（提案理由説明）
3日（木） 本会議（質疑・委員会付託）
7日（月） 総務文教常任委員会
8日（火） 建設経済常任委員会
9日（水） 環境厚生常任委員会
11日（金） 本会議（一般質問）
14日（月） 本会議（一般質問）
15日（火） 本会議（一般質問予備日）
17日（木） 本会議（報告・質疑・討論・採決）
（本会議は51人、委員会は12人まで傍聴できます）
※議会棟は市役所5階になっています。



問 星ヶ丘保育園横の交差点の安全対策は？

長谷川公成 議員

Q 星ヶ丘保育園横の交差点は、交通量が少なく見通しが良いが、重大事故が発生している。運転手のスピード抑止効果を上げるための交通力メー等の提案が却下された経緯もあり、市としての対応策について伺う。

A 部長 この交差点の安全対策としましては、「スピードを落とせ」の路面標示、更には、交差点内全面カラー舗装を施すことで、車の運転者に対して交差点である認識の注意喚起をしています。警察署の対応としては、横断歩道や一旦停止の表示、押しボタン式の信号機の設置をされています。

注意を促したいと考えています。

また、星ヶ丘保育園横の交差点の坂を上がり、梅香苑バス通りと交わる交差点に、横断歩道の設置をしたらどうかと考えるが、見解を伺う。

次に梅香苑バス通りの交差点については、バス路線で団地の幹線であることから、筑紫野警察署を通じて県公安委員会に対し、信号機の設置を要望しています。市の対策としては、今年度、交差点内にカラー舗装を施し、車の運転者に対する



全質問項目

◇平成24年11月に質問をした南小学校における児童・生徒の通学路の安全対策と横断歩道設置について
◇太宰府南小学校の空調設備について



問 市民と市役所の情報共有という「絆」はいかに？

木村 彰人 議員

Q 市民と市役所の「情報共有」とは、「情報発信」と「情報収集」の繰り返しで形作られるものである。収集した膨大・多岐にわたる情報を、分かりやすい形に加工して、絶えず市民に向けて情報発信をすることにより、目に見えない情報共有という「絆」が、市民と市役所の間に築かれると考える。そこで、本市における「情報共有」の現状評価について伺う。

A 市長 協働のまちづくりを進めていく上で、情報の共有が大変重要であり、今後市長として「情報共有」に十分に配慮し、行政を進めて行く上で積極的に行動してまいります。

部長 行政情報の発信については、広報「ださいふ」や市ホームページを活用しています。情報収集については、毎年、市民意識調査を実施し、ホームページでの意見投書欄を活用しています。しかしながら、行政との情報共有が出来ていると答えた市民の割合は29・1%に過ぎず、市民の皆様との情報共有に向けて、さらに努力が必要であると考えています。



全質問項目

◇まちづくりに関する市民と行政の「情報共有」について



問 小・中学校児童・生徒の発達障がいと、いじめ問題

宮原 伸一 議員

Q 小学校、中学校の発達障がいの児童・生徒の現状把握といじめ問題の把握について2点伺う。

①現在、太宰府市内の小・中学校に通学している発達障がいの児童生徒数について。また、どのようにして児童・生徒を発達障がいと認定しているのか。

②太宰府市として、小・中学校のいじめ問題をどのように調査、把握しているのか。

A 部長 ①全小・中学校に特別支援学級を設置し、102名の児童生徒が在籍しており、障がいに応じた指導を行っています。また、通級指導教室は小学校3校4教室、中学校1校1教室を設置しており、67名が在籍しています。

認定については、保護者の教育相談を実施しています。また小・中学校及び幼稚園、保育園へ発達心理検査の案内を行い、臨床心理士による発達心理検査を実施しています。

②いじめの認知件数としては、平成26年度は47件、本年度は7月までに11件の報告を受けています。



全質問項目

◇小・中学校の児童・生徒の発達障がいについて、また、いじめ問題について



問 公共施設白書の作成状況はいかに？

上 彊 議員

Q 公共施設白書の作成について、平成25年6月議会の質問では、本年度中に作成するとの回答だった。について伺う。

次に、昨年4月、総務省より示された、公共施設等総合管理計画の策定の要請及び査定指針によると、ほぼ全ての地方公共団体が、平成28年度までに策定する見込みとなっている。市の見解を伺う。

A 市長 本市におきまして、公共施設白書の作成状況は、公共施設37施設の調査を完了しています。

公共施設等総合管理計画につきましては、道路、上下水道等インフラを含めた公共施設を対象に、平成28年度中の完成を目指して業務を進めています。



全質問項目

◇公共施設白書の作成等について



問 交通渋滞緩和に向けた早急な対策を

舩越 隆之 議員

Q 地域交通体系の整備について2点伺う。

①五条交差点から天満宮までの市道に関して、大型バスによる渋滞が日常化している。地域の生活道路・通学路であるため、事故が起きる前に対策を考える必要があるが、市の見解は。

②五条交差点から五条小橋、五条駅周辺の交通体系を改善することで、太宰府市周辺の道路の年末年始の渋滞対策になると考えるが、市の見解は。

A 部長 ①平成19年9月議会に請願が提出された経緯があり、この請願に基づき、大型バスに限定した一方通行や速度等の交通規制について、筑紫野警察署と再三協議を行っています。規制は困難という結論が示されています。また、小学校の下校時間における西鉄太宰府駅方面への迂回については、旅行会社、バス会社等にも引き続き要請していきたいと考えています。

とを考えています。



全質問項目

◇地域交通体系の整備について
◇太宰府館の今後の方向性について
◇体育複合施設連絡ブリッジについて



問 来訪者が楽しめる観光地づくりを

有吉 重幸 議員

Q 観光客への情報提供について2点伺う。

①最近では、中国からのクルーズ船により、多い日は100台を超える観光バスが来ており、反面、民族や生活習慣、文化の違いから、さまざまなトラブルも発生している。外国人観光客に日本での基本マナー等を伝える方法について伺う。

②観光庁が海外の旅行者向けにとった統計によると、フリーWi-Fiの設置を望む声が非常に多い。設置すれば、マナー情報や観光情報も発信でき、滞在時間の増加につながるメリットもあると考えますが、市の見解は。

A 部長 ①トイレの使い方やごみの放置など外国人観光客のマナーの問題が指摘されていることから、市ではツアー会社に対して、マナーアップの要請を行っています。また、状況をみながらチラシの配布等啓発活動も検討しています。

②今年度、太宰府館と観光案内所および太宰府展示館に、公衆無線LANの整備を計画しています。これが完成すると気軽にインターネットの利用が可能となり、観光情報の発信はもとより、マナー向上の啓発も行いたいと考えています。



全質問項目

◇観光客への情報提供について



問 市民が利用したくなる図書館の運営を

神武 綾 議員

Q 市民図書館事業について3点伺う。

①図書館はたくさんのボランティアの方々に支えられているが、連携して行う業務の実施状況について。

②小学校に司書が配置されてから、子どもたちの読書への意欲が高まっているが、授業の中で図書館の本を生かすには不十分である。今後の展開は。

③市民図書館は生涯学習の場であり、レファレンスの充実や調べ学習を行うための職員や施設、資料など不十分ではないか。これからの計画は。

A 部長 ①ボランティア団体には、絵本や紙芝居の読み聞かせ等の事業を、個人ボランティアの皆様には、書架整理や本の破損修理等、館の事業運営にご協力いただいています。

②現在、3名の図書館司書がかかわっており、学期ごとに学級文庫への本の貸し出し、すすく号の小学校への乗り入れ、学校司書の研修会を開催しています。今後このような形で支援を継続していきたいと考えています。

③専門資料の配架等、調べものコーナーの充実、情報の提供など職員の資質向上を常に図るとともに、市民の皆様の生涯に



わたる学習をサポートしていきたいと考えています。

全質問項目

- ◇市民図書館事業について
- ◇発達障がい子どもたちの療育体制づくりについて
- ◇自治体が発信する平和の取り組みについて



問 老朽化する社会インフラへの対応が急務です

小畠 真由美 議員

Q 老朽化した社会インフラの保全

全と維持管理が急務になっており、市内青山でも大規模な陥没が発生している。この道路の陥没に関して、どのように状況を把握し対応しているか伺う。

また、これからの社会インフラの維持管理は、問題が起こってから対処する「発生対応型」から、問題を未然に防止する「予防保全型」に移行すべきと考える。そこで、本市の社会インフラの維持管理に対する考えを伺う。

A 部長 道路陥没は、施工から相

当の期間が経過した水路や、排水管等の付近で発生しています。現在、陥没の対応につきましてはその多くが近隣の方々からの通報を受けて現場を確認し、緊急工事に対応しています。

今後の社会インフラの維持管理につきまして、は、「予防保全型」の維持管理を行ってまいります。橋梁と公園につきましては、施設の長寿命化



全質問項目

- ◇老朽化するインフラへの対策について
- ◇子育て支援の充実について



問 若者の声を政治に反映させるために

堺 剛 議員

Q 選挙権年齢を18歳以上とする改正公職選挙法の成立に伴い、次の4点について伺う。

①本市の新有権者の人数について

②大学生を対象に、大学と連携した選挙に関する意識調査などの取組について

③新有権者だけでなく、広く市民に対して周知・啓発する取組について

④若者の活躍推進について



A 部長 ①平成27年8月31日現在、18歳から19歳の新有権者は、約1380人が見込まれます。

②現在のところ、大学生等に対する意識調査の予定はありませんが、ホームページや広報を利用して、十分な周知を図ってまいります。

③新有権者の政治参加意識の促進を図ることは重要であり、国・県等の機関、本市教育委員会及び大学等と連携を進めてまいります。また、啓発ポスターの掲示やリーフレットの配布、ホームページや広報紙への掲載及び出前講座などを利用して、広く市民のみなさまに周知を図ってまいり

ます。

市長 ④若者の社会に対する関心事や、何に対して意欲を向けることができるかについて、若者と真摯に向き合い、市政に反映していければと考えています。

全質問項目

- ◇若者の活躍推進について
- ◇マイナンバー制度について



問 高齢者福祉計画の現状と方針は？

門田 直樹 議員

Q 高齢者支援計画では、地域密着型介護老人福祉施設を、平成28年度中に1施設29床を整備する予定とあるが、介護を必要とする市民の現状と整備計画の概要について伺う。

①本市の特別養護老人ホームにおける、太宰府市民の入所者と待機者の数について

②地域密着型介護老人福祉施設の整備計画における公募要件について

A 部長 平成29年度末までを期間とする高齢者支援福祉計画策定に当たり、要望調査を実施しましたところ、介護保険施設サービスの充実を望まれる意見が多数ありました。

①市内の特別養護老人ホーム2施設の合計定員230人に対して、太宰府市民の入所者は99人待機者は73人となっております。

②公募は平成28年4月を予定し、広報・ホームページによる周知を考えています。事業者の申請要件としては、社会福祉法人であること、資金計画・事業計画に基づき安定的経営ができること、事業者指定基準に適合するこ



全質問項目

- ◇地域密着型介護老人福祉施設の整備について
- ◇非行等の問題を抱える少年等への就労支援について



問 今後の財政運営について
新市長の考えは

藤井 雅之 議員

Q 今定例議会において平成26年度決算が提案されているが、今後の財政運営について考えを伺う。一般会計の決算をみると、歳出においては、体育複合施設整備等の投資的経費が前年比67・2%と伸び率が大きい。また、歳入において、自主財源の比率が41・5%に後退している。経常収支比率も89・8%から89・9%という状況である。今後の財政運営における市長の見解を伺う。

A 市長 平成28年度予算につきましては、投資的経費は抑えきみで臨みたいと考えています。

自主財源の比率が46・7%から41・5%に後退していることは大きな問題と考えます。市民税収入が34億円に対し法人税収入が4億4000万円ということ、本市においては法人税収入がほかの市に比べて少ない状況です。そこで、自主財源回復に向けた産業活性化、企業誘致を考えてまいります。また、国からの補助についても、歴史的風致維持計画等、ずっと続いているものに加え、地方創生、総合戦略という大きなビジネスチャンスをしつかり生かす企画を立て、新たな予算も確保していきたいと考えています。



全質問項目

- ◇財政運営について
- ◇安全保障関連法案について
- ◇信号機の設置について



問 県道観世音寺・二日市線の早期完成を

陶山 良尚 議員

Q 筑陽学園前国道3号線と二日市駅東口を結ぶ県道観世音寺・二日市線は、通学路でもあり交通量も多い。また客館跡も整備されることから、観光客の回遊ルートとしても期待される。この県道の整備は平成17年度完成予定でありながら、しばらく事業が中断していたが、近年ようやく前に進み始めている。

A 部長 本市からの整備要望をもとに、太宰府市域における交通安全及び円滑な道路交通確保のため、福岡県による整備事業が進められている路線です。

①平成18年に二日市駅東口と榎社交差点までの工事が完了し、残り区間についても地元説明会が行われるなど整備が再開されています。現在国道3号との交差点、榎社交差点の整備を優先的に行い、今年度も用地買収を進めています。用地取得後に、文化財調査と下水道雨水工事を行い、道路工事を行う予定です。

②県道の拡張整備の進捗状況を見ながら、地域住民の声も聴きつつ、運行の可否を判断します。



全質問項目

- ◇県道観世音寺二日市線の整備事業について



問 体育複合施設の課題

徳永 洋介 議員

Q 建設中の体育複合施設について伺う。

A 部長 ①将来、過度の負担となることはありません。労働単価、資材単価高騰により総額は約35億円。

②関係課で調整会議を行っています。

③追加工事としてアリーナの空調、移動観覧席、雨水井戸設備を加えます。会議室の机椅子、コインロッカー、移動ステージなどを購入します。連絡ブリッジは現工事から先送りします。

④集客、効率、採算を考慮し、指定管理者に公募委託します。管理費9830万円、収入13330万円を見込んでいます。

⑤検討中です。

⑥計画していません。

⑦検討委員会を設ける必要があります。

⑧信号機、横断歩道は警察との協議を進めます。渋滞対策については、まちづくりとして対処するか、道路だけで対応するか判断が必要となります。

⑨耐震性は十分考慮されています。



全質問項目

- ◇体育複合施設について



問 小・中学校における保健室の設備は

森田 正嗣 議員

Q 学校現場では、生徒の排せつや生理にまつわる失敗が発生することがある。生徒はそれだけでも大きなショックを受けている上に、他の生徒の目に触れる可能性のある一般のトイレやシャワー設備を利用することになり、さらに心理的不安を感じてしまう。そこで、現在の保健室の、トイレとシャワーの設置状況について伺う。

A 部長 小・中学校のトイレとシャワーの設置状況について、設置済みの学校は11校のうち9校で、そのうち保健室内に両方とも設置しているのは4校、保健室に隣接し設置しているのが5校です。残りの2校につきましては保健室にトイレのみの設置です。

生徒の身体的・精神的な健康管理の充実を図る為に必要であることは十分認識しています。今後とも学校との連携を図り、予算面も含めてトイレとシャワーの全校設置に向けて努力してまいります。



全質問項目

- ◇全小学校の保健室の整備について
- ◇体育複合施設の備品について



問 市民の意見を市政へ

笠利 毅 議員

Q 新市長のもと、太宰府市が

どういう方向に進もうとしているのか、その方向性と具体的な方策について、3点伺う。

A 部長 ①9月末に次年度予算編

①新年度予算に関して、予算編成の行程・スケジュールについて。
②第五次太宰府市総合計画（後期基本計画）策定の行程・スケジュールについて。
③予算編成や後期基本計画策定の過程で、民意を積極的に取り入れることが重要と考えるが、市長の見解を伺う。

成方針の立案、10月中旬までに各課で予算要求、その後に経営企画課での1次要求取りまとめ、12月上旬までに経営企画課長による予算審査、12月末までに総務部長審査、1月中旬に副市長審査、1月下旬に市長査定を行い、経営会議に諮った後に、3月議会に上程されます。
②既に昨年度から5力年の後期基本計画の策定に取り組んでいます。後期基本計画の素案作成を完了し、8月31日に第1回目の総合計画審議会を開催しました。今後は11月上旬に審議会の答申をいただき、12月中にパブリックコメントを実施した後、議会に計画原案を説明し、最終的には3月議会に上程する予定です。
市長 ③市民のご意見を積極的に取り入れる機会をつくり、市政に反映させてまいります。



全質問項目

- ◇市民の意見を市政に反映させる方法について
- ◇体育複合施設の活用・運用について
- ◇教育委員会改革について

◇編集後記◇

9月は、敬老会をはじめ、太宰府天満宮の神幸式大祭、古都の光など、いろんな行事が目白押しの一と月でした。太宰府市議会においては、前年度の決算を審議する月です。市議会のスケジュールもぎつしりの、充実した9月になりました。

本会議や各常任委員会において、活発な質疑・意見がかわされました。議員の個人質問である一般質問も、15人の議員が登壇し、様々な角度から質問を展開しています。

そして、これらの盛りだくさんの内容を、議会だよりの限られたページに収めるのに四苦八苦、至難の業となりました。どうしても要点のみの書きぶりにならざるを得ず、残念ながら、9月議会の全容をお伝えすることができません。

ん。お伝えできない部分につきましては、11月に開催予定の「太宰府市議会意見交換会」で、しっかりと説明できることと思います。どうぞ皆様、議会意見交換会にご期待ください。

(木)

議会広報委員会

委員長	森田 正嗣
副委員長	木村 彰人
委員	陶山 良尚
委員	宮原 伸一
委員	徳永 洋介
委員	笠利 毅
委員	堀 剛

